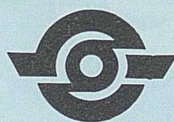


'90



広報

発行／玉造町長 編集／企画商工課

町の人口と世帯

平成2年10月1日現在

男 7,054人(+ 5)

女 7,181人(-10)

計 14,235人(- 5)

世帯数 3,435戸(+ 2)

10月号

No. 363

玉造

たまつくり





「人間の幸せとは何かを考えるのが福祉……」と講演する橋幸夫さん。

福祉宣言

増大及び多様化する福祉に対するニーズや、ウオントに加えて今尚、急速に進展する本格的な高齢化社会や核家族等、社会福祉をとりまく情勢は大きな転換機をむかえ、我が玉造町



須貝幸子さん

においても例外ではありません。

私たちは、このような社会福祉情勢の転換機を踏まえて、地域福祉の重要性を再確認し、子供からお年寄りまで全ての町民が一体となって地域福祉活動の展開に参加するなどその創造と前進に努力しなければなりません、なぜならばそれが、町づくりの基本であり豊かで住みよい町の象徴だと思われるからです。

ここに、このフェスティバルを契機として、次の事項を実践する。

1. 行政と地区や団体等の民間が一体となった地域福祉活動の推進。
2. ボランティア活動の拡充と意識の普及推進。
3. 社会福祉協議会活動の組織強化。

以上、宣言します。

平成2年10月13日

たまつくり福祉フェスティバル'90

橋 幸夫さんが「痴呆性老人」の講演

「ふれあう手と手、町づくりは福祉から」をキャッチフレーズに、『たまつくり福祉フェスティバル'90』が、十月十三日に玉造町B&G海洋センターで行われました。多くの団体の後援と協力のもとに、町と社会福祉協議会の主催により開かれたもので、記念式典には歌手の橋幸夫さんを招き、「お母さんは宇宙人」と題する講演が行われ盛況となりました。



貝塚町議会議長

細田鉦田地方福祉事務所長

本格的な高齢化社会や核家族化などが進む社会情勢を迎えて、私たち町民一人ひとりが手と手をふれあって地域福祉にとりくもうとの趣旨で、「福祉フェスティバル」は開かれました。海洋センター前には、商工会のやきそばや婦人会のおにぎりなどの模擬店のテントが並び、雨にもかかわらず大勢の皆さんが参加。記念式典は、午後一時から海洋センターアリーナで開会。

まず、坂本町長と大場町社会福祉協議会長があいさつ。細田鉦田地方福祉事務所長と貝塚町議会議長が来賓として祝辞を述べました。続いて、県のボランティア推進校となっている玉造西小学校児童の須貝幸子さんが「福祉宣言」を読みあげ採択されました。

この日のメインは記念講演。講師は歌手の橋幸夫さんで、「お母さんは宇宙人」と題し痴呆症の話をもとに九十分にあたり

熱演。

とで、そのまま肯定してやるのが大切なことです。病人がでると、その苦労は当事者にしか理解できない。家庭で介護することが必ずしもベストではなく、家庭介護には限界があります。もっと施設入所のあり方を考えるべきでは……と言いつつ、最後に「人間の幸せとは何か——これを考えることが福祉だろうと思えます」と結びました。

主催者あいさつ

福祉は最重要課題の一つ



町長 坂本 常藏

福祉を取り巻く環境に課題が山積している今日、「福祉」は町といたしましても最重要課題の一つとして捕え、各種の福祉対策事業に鋭意取り組んでいるところでございます。

二十一世紀を間近に控え、複雑多様化する地域社会の中で生きがいのある、豊かな町を形成していくためには、行政施策だけでは限界があり、町民の皆さん一人ひとりの理解と

協力、そして実践がなくては成り立ちません。この福祉フェスティバルを通じ福祉問題をより身近なものと考え、共通の理解を深めていただければ幸いです。

町民の皆さんと力を合わせ、心から「住みよい町だ」といえるような豊かで明るい町づくりに今後とも邁進してまいります。悟でございます。



町社会福祉協議会長

大場 正維

我々の力が結集する契機に

日頃は、町社会福祉協議会に格別のご高配を賜っており、ますことにお礼申し上げます。社会福祉における諸問題が山積している今日、より一層我々民間の活力がクローズアップされてきています。ここに福祉フェスティバルを開催するにあたり、多くの町民の皆さんと共通の課題の

契機に

ふれあう手と手, 町づくりは福祉から



人形劇「孝子弥作」



手話講習

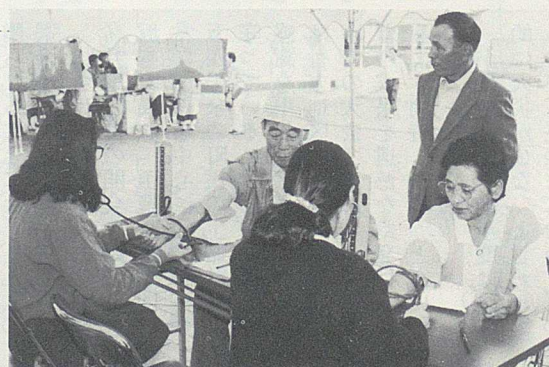
ほたる灯の皆さん
による手話の実演



▲西小はやし

交流コーナー

血压測定コーナー



まずは血圧をはかり
健康管理を

模擬店コーナー

展示コーナー

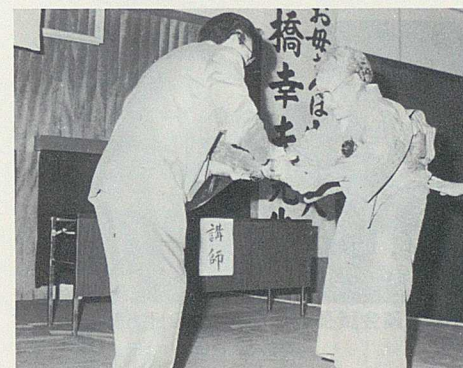
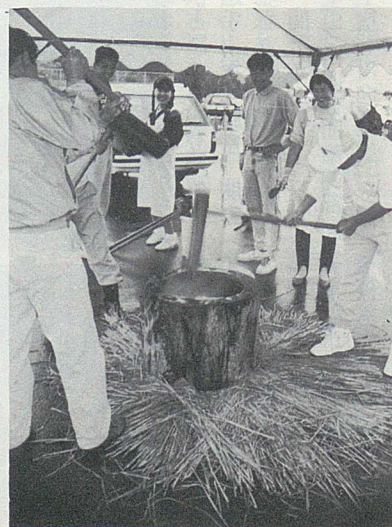


88歳以上のお年寄りの写真



常銀の皆さんは、
わたあめづくり

石岡信金の皆さんによるモチツキ



88歳の武内三枝さんより花束が贈呈

ふれあいコーナー



▶牛乳パックのリサイクルに(生活大学)

くず入れづくり



講演を聞く町民のみなさん

自分のできるおもちゃ(老人クラブ)
竹トンボや、色紙などをつくるチョウチョウなど

後援

玉造町商工会
玉造ロータリークラブ
日本赤十字社茨城県支部玉造町区分
なめがた農業協同組合
いはらき新聞社
(株)さんゆう社印刷

協力団体

玉造町区長会
麻生地区安全協会 玉造支部
玉造町老人クラブ連合会
玉造町母子寡婦福祉会
玉造町くらしの会
玉造町連合青年団
玉造町高校生会
常陽銀行玉造支店
石岡信用金庫玉造支店
玉造町民生委員協議会
玉造町身体障害者福祉協議会
玉造町連合婦人会
玉造町食生活改善推進団体連絡協議会
玉造町生活大学
手話ボランティアサークル ほたる灯
西小はやしの会
救護施設ナザレ園
(株)トアック茨城工場



操法を終わり指揮者に向かって敬礼をする選手（小型ポンプの部）

優勝は根古屋（自動車ポンプの部）と西谷（小型ポンプの部）

町消防団消防ポンプ操法大会

第三部

その成果が発揮された結果となりました。わずかの点差で入賞できなかったチームは、来年を期して頑張っしてほしいと思います。

また、今回からすぐれた操法を行った選手には個人賞が贈られることになり、九人の選手が表彰されました。

大会は、午前八時三十分、高野副団長の開会で始まり、坂本町長が「玉造町消防団は常に団長を中心に団結し、一万四千余の町民の生命財産を守っていることに深く敬意と感謝を申し上げます。きょうは行方地区大会への代表をかけての大会でもあるので、練習の成果を遺憾なく発揮されるよう期待します」とあいさつ。

小貫団長も「本年度は全国的に火災が少なくと言われているが、決して少なくない

▼小型ポンプの部
優勝 西谷（第一分団第三部）
選手：西谷光裕、橋本孝仁、柳瀬薫、石川文夫、田中久善
二位 舟津（第二分団第二部）
三位 小座山（第二分団第五部）
四位 新宿（第二分団第四部）
五位 西蓮寺（第一分団第四部）

ているわけではありません。われわれ消防団は、常に火災には万全を期して任務にあたっているが、訓練第一主義を心がけて、さらに努力していきたい。大会が十分なる成果をあげられることを期待します」と訓示を述べました。

競技に入る前に、審判長の島田鹿島北部消防署長より、競技審査の内容や諸注意の説明があり、小型ポンプの部より競技がくりひろげられました。

▼個人賞
「自動車ポンプの部」
最優秀指揮者：坂本勝幸（根古屋）、最優秀一番員：平野浩（上宿・川向）、最優秀二番員：金塚義栄（根古屋）、最優秀三番員：根本長司（根古屋）、最優秀四番員：千ヶ崎博（上宿・川向）
「小型ポンプの部」
最優秀指揮者：中沢弘（舟津）

▼自動車ポンプの部
優勝 根古屋（第一分団第二部）
選手：坂本勝幸、関野吉勝、金塚義栄、根本長司、貝塚功、関野洋
二位 中山（第四分団第四部）
三位 上宿・川向（第三分団）

「だいたいようぶかな…」と選手を見る応援席

秋の火災予防運動

(11/9～11/15)

十一月から三月にかけては一年のうちで最も火災の多い季節です。今年も十一月九日（金）から十五日（木）まで、「まず消そう 火への鈍感 無関心」を統一標語に、秋の全国火災予防運動が行われます。火災には十分気をつけましょう。

六分間に一件の割合で火災発生

約五万六千件——これが平成元年中に全国で発生した火災の件数です。時間にするとほぼ六分間に一件の割合で火災が起こっていることになりました。

また、火災による死者は千七百四十七人で、一日当たり五人もの尊い生命が失われたことになりました。

死亡原因の約三割が「逃げ遅れ」

火災で亡くなる人の三人に

まず消そう 火への鈍感 無関心



一人は、「逃げ遅れ」によるものですが、「逃げ遅れ」の原因としては、次のようなことがあげられています。

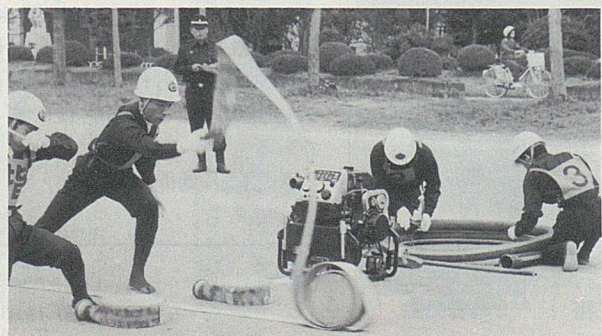
▼火災に気付いたときには火災にまかれ、逃げ道がなかった。か、まったく気付かなかった。

▼判断力に欠けていた（泥酔など）か、あるいは体力的な条件が悪かった（病気など）

▼火の回りが早く、ほとんど避難できなかった。

▼逃げれば逃げられたが、逃げる機会を失った（消火しようとしていて煙に巻かれるなど）

と、火災の「見張り番」ともいえる「火災報知機」を取り付けるのも一つの方法です。



競技開始と同時に、きびきびした操法をする選手

「一九九番」に通報する時の心得

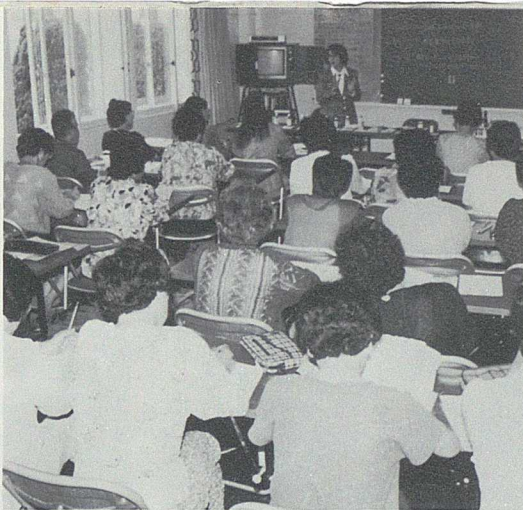
十一月九日は、「一九九番の日」です。

「一九九番」に火災発生を通報するとき、場所や状況を正確に伝えることはなかなか難しいものです。しかし、消火活動は一刻を争います。通

報が遅かったり、場所の説明が適切でなかったりしたために消防車の到着が遅れ、被害が大きくなった例も少なくありません。

「一九九番」は、落ち着いて正確に——。

機能的食品を考える



「機能的食品に頼るより、日々の食生活が大切」と、講師の森口昌子先生

機能的食品って？

「くらしのインフォメーション学習」と題し、機能的食品を中心とした食生活のあり方を考えようと、玉造町くらしの会（飯島道子会長）と玉造町生活大学（桜井和子委員長）合同の学習会が十月三日に、中央公民館で行われました。

学習会には、くらしの会員や生活大学受講生およそ四十人が出席。県消費者リーダー養成講座修了生連絡会代表の森口昌子さんによる、機能的食品についての講話と水道水の塩素残留度テストが行われました。

「ファイブミニ」（炭酸飲料）や「鉄骨飲料」（清涼飲料）などの機能的食品は、飲料ばかりでなくクッキーやキャンディまで、その数は一千種以上にもなると言われています。

こうした「病気の予防や健康の維持に役立つ、体にいい加工食品」としてクローゼアップされている機能的食品はそれを摂取していれば食生活がきちんとしていなくても大丈夫と思いきいこんでいる人も

るらしく、森口さんは「やはり、機能的食品に頼るより日々の食生活の方が大切」だと述べています。

学習会では、「輸入食品について」のビデオを見たあと、水道水の塩素残留テストが行われ、試験管に「水戸市」「玉造町役場」「一晩おいた」それぞれ水道水を入れて実験。その結果、塩素の残留量は水戸市が最も多く、一晩おいた水道水からは塩素の残留量がほとんど検出されませんでした。

◆機能的食品…ふつうの食品に含まれている素材や成分から作っており、形状が錠剤やカプセルではなくて日常口にする食品そのものであるもの。
さらに、効能の中身がパッケージなどに表記してある。

カルシウムを増やし脂肪と塩分を減らそう

食生活改善普及運動月間

「食べる」ことは、運動や休養とともに、健康を支える三要素の一つです。

厚生省では毎年、国民栄養調査を実施していますが、一人一日当たりの栄養素摂取状況をみると、全体的には良好

なのですが、個別にみると次のような傾向がみられるとのこと。

- ①カルシウムが不足がち
- ②摂取エネルギーに占める脂肪の割合が増加
- ③ここ数年続いていた塩分摂取量の減り方が鈍ってきた。

これらは、骨が折れやすくなる骨粗しょう症をはじめ、がん、心臓病、脳卒中などの発病と深いかわりをもっています。

カルシウムは、栄養剤などからとるのではなく、食物からしっかりと補うようにしましょう。

よう。牛乳やチーズなどの乳製品、小魚、海藻などは「カルシウムの宝庫」です。
子供（幼児期）は一日一千ミリグラム以上、大人は一日六百ミリグラム以上をとるようにした方がいいのです。

脂肪

動物性に偏らない

摂取エネルギーを一〇〇％とした場合、脂肪の割合は、二〇～二五％が理想です。しかし最近、二五％を超える世帯が増えてきているそうです。二五％を超えたからといって、すぐに病気などになるわけではありません。しかし、脂肪の多い食生活は、心臓病や乳がん、大腸がんなどの発症と深いかわりがあるとい

われています。

また、脂肪は量だけでなく質のあり方も大切です。動物性脂肪（魚類を除く）に偏ることなく、魚類および植物性食品などから、バランスよく摂取するようにしたいものです。

塩分

一日十グラムを目標に

十二・二グラム——これは

昭和六十三年における、一人一日当たりの塩分摂取量です。前年に比べ、〇・五グラム増えています。厚生省が目標としている塩分摂取量は、一人一日当たり十グラム以下（アメリカは五グラム）です。地域別にみると、北海道や東北、北関東や北陸などでの摂取が多く、「東高西低」の傾向にあるといえます。

塩分をとりすぎる食生活は、血圧の上昇などの原因となります。一日十グラム以下に抑えるよう、低塩・減塩などの工夫をしましょう。



住民健診より（10/9 中央公民館で）

痴呆の原因は？

『いきがいと痴呆症』をテーマに、十月二日から十九日まで五回にわたり、高齢者教室の秋期教養講座が開かれました。

第二回目の十月九日には、「痴呆の原因を探る」と題し、医学博士で筑波大学付属病院神経科の小松義成先生を講師に、約二時間にわたり講演がありました。

この日の受講生は約五十名。痴呆症は、本人はもち論家族の負担も大きく、それを受け入れる施設も少ないことか

ら、痴呆症にかからないようにするにはどうすればよいのか、どのような解決策があるのか知っておこう——と、熱心に耳を傾けるお年寄りたち。小松先生も、時にはユーモアをまじえながら熱の入った講演となりました。

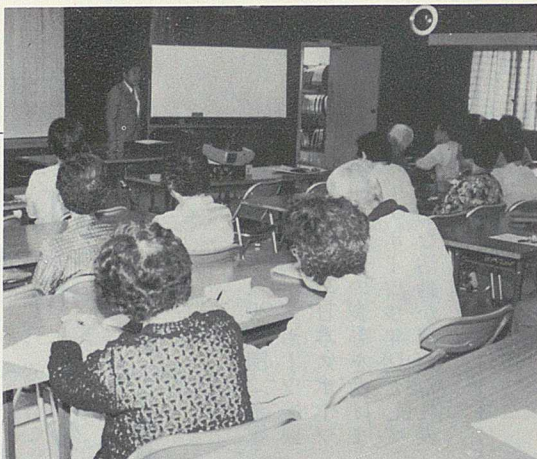
「痴呆症の原因には、わかっているものと、わからないものがあ。わかっていないのが脳血管障害により起こる脳動脈硬化・脳梗塞・脳出血。これは治療がやりやすい。ところが、脳細胞によるアルツ

ハイマー型老年痴呆は、いまのところ原因がわからず治療がむずかしい」と、小松先生。今後は、こうした痴呆症患者のケアの問題が大事になってくると話されました。

進行すると、はいずり回ったり、多動傾向がみられるようになる。昼夜逆転も生じ、夜間に無目的にたんずを開け閉めしたり、外出したまま行方不明になったりすることがある。人格も次第に崩壊し、感情の豊かさが失われる。やがて失語症、失認症などが起こる。原因はよくわかっていないが神経伝達物質の異常、脳内にたんばく質のアミロイドが沈着することなどが関連していると考えられている。治療はまだ確立していない。

高齢者教室の秋期教養講座

講演する小松義成先生



町スポーツ少年団が表彰

スポーツ振興の貢献で

町のスポーツ少年団（金塚 彰されたものです。おめでと立本部長）が、スポーツ振興の貢献により、日本スポーツ少年団本部長の表彰を受けました。スポーツ少年団として模範的な活動が認められ表

団活動で心身の豊かな人間づくりを形成

玉造町スポーツ少年団
本部長 金塚 立



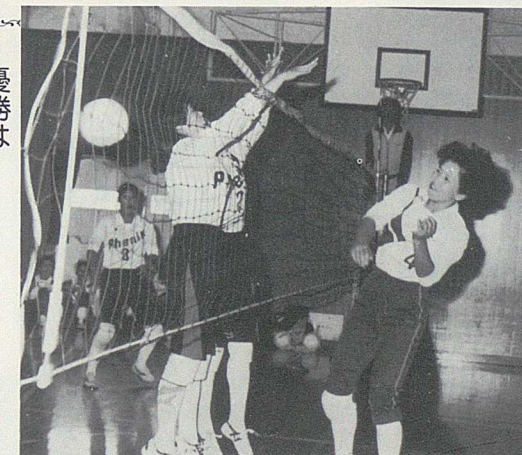
表彰を受ける
金塚本部長

玉造町スポーツ少年団は、このたび「永年にわたり優れた団活動を展開し全国のスポーツ少年団の模範となる顕著な成果をあげ、わが国スポーツ振興に大きな貢献をした」という趣旨の功績のもとに、財団法人日本体育協会日本スポーツ少年団本部長より表彰され、九月二十九日に、その授与式に晴れがましい気持ちで

出席し、表彰状を受けてまいりました。わが玉造町スポーツ少年団は、昭和五十二年四月に故八木豊氏を初代本部長として発足し、この十三年間に先輩諸氏、育成及び実技指導者、御父兄の暖かいボランティア活動により、二十四単位団、団員数五百五十三名という大きな世帯に成長しました。

団員の活動は、単にスポーツ競技に走るのではなく、健康な身体と心を養い、ルールを守り、他人に迷惑をかけず進んで奉仕し、立派な社会人となるような活動を基本として行われています。スポーツ少年団主催の町内及び他地区での各種スポーツ大会への参加はもとより、皆さまでに親しまれている町内駅

伝大会にはその中心的役割を演じております。また、奉仕活動としては町内クリーン作戦を行い、心身の豊かな人間づくりに努めております。役員、指導者共に、将来を担う団員の為に一層の努力をする所存ですので、皆様方にもご理解と暖かなご支援をお願い申し上げます。



見事、アタック成功！

空振り三振！

町民球技大会

町民球技大会が、十月十日の体育の日に、総合運動場を主会場に行われました。大会は、ママさんバレーボール、ソフトボール、軟式テニス、バドミントンの四種目に熱戦がくりひろげられました。



「どれにしようかな」

羽生小でバイキング給食

今年の3月20日に玉造西小学校で、卒業バイキング給食が行われたのに続いて、羽生小学校でもさる10月4日に6年生を対象にバイキング給食が行われました。

前回好評だったことから、羽生小学校でも要望があり実施されたものです。今回は、当日の給食に実習生として給食センターで学んでいる中川料理学校の4人の生徒さんたちも腕をふるい、おいしい料理ができました。

羽生小の6年生たちは、はじめての経験にとまどいながらも、おいしそうに給食を食べました。

玉造ロータリークラブ

会長に佐山 淳さんが就任

平成二年七月から平成三年六月までの一年間、玉造ロータリークラブ会長に佐山淳さんが就任しました。佐山さんは会長としての抱負を『国際ロータリーの本年度の第二テーマは「われらの天体や球の保全」となっております。青い地球を護るために、私達は

自らの「活力ある行動」により、また環境浄化に活動されている皆様への協力により、奉仕の実をあげてまいります。地域の皆様のご理解と志ある方の入会を期待しております」と語っています。ご活躍を期待いたします。

玉川小学区へテントを寄贈



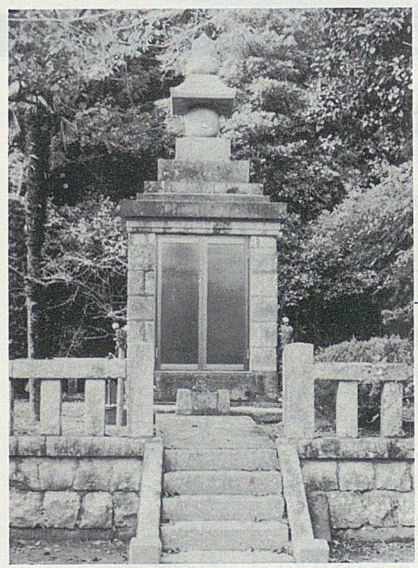
玉造ロータリークラブでは、社会奉仕事業の一環（継続事業）として、玉造・北浦の各学区にテントを寄贈してきましたが、今回玉川小学区を最後に全部の学区への寄贈が終了しました。ロータリークラブでは、有効適切な事業を企て、少しでも社会に奉仕できればと、さらに意欲を燃やしています。

西蓮寺境内の忠靈魂碑を改修

西蓮寺境内にまつられている忠靈魂碑の内部がこのほど改修されました。

忠靈魂碑の内部には、戦没者の英霊がまつられ、その位牌がおさめられています。ところが長い間風雨にさらされて、内部の木の段や位牌がくさってきたことから、今回改修されることになったもの。

町遺族会玉川支会の皆さんと町社会福祉協議会により、内部の改修と位牌が新しく作り直され、さる9月20日には西蓮寺住職により供養法要が行われました。



内部の改修がすんだ忠靈魂碑

生活習慣の見直しが必要な時期

働き盛りの40代は、家庭や仕事場の太黒柱です。家庭では子供を育て、仕事場ではリーダーシップをとりながら手腕をふるう、まさに“油ののった時期”といえるでしょう。しかし、体調に変化が表れるのも



40代です。体力が衰え始めているにもかかわらず、精神的にはまだまだ若いつもりでいる——このギャップに気付かずに、20代、30代のつもりで無理をし、成人病などの病気になることが多いのです。

▶成人病にかかりやすくなる年代

40代は、“成人病の入口”といわれています。がんや心臓病、脳卒中などにかかりやすくなる年代に入ったということです。こうした成人病を防ぎ、健康な老後を過ごすためには、この時期の生活習慣を見直す必要があります。

まず、肥満に注意することです。肥満は内臓を圧迫し、運動するとき体に負担をかけます。できるだけベスト体重を維持するよう、心がけましょう。また、変化のある、栄養バランスのとれた食事をするなど、食生活の改善を図りたいものです。

適度な運動も必要です。ラジオ体操や散歩など、手軽にできて長続きするものを始めましょう。適度な運動は、足腰の老化を予防し、持久力の低下を防ぐことにもなります。

また、ストレスをためないようにしましょう。40代は、社会的にもさまざまな責任が出てくる

年代で、ストレスが生まれやすくなります。仕事と余暇をバランスよくこなし、心にゆとりをもって毎日を送りたいものです。

難病医療相談のご利用を

県では、難病に苦しみ、悩み、治療中の方やその家族の皆さんに、少しでも援助できるよう医療相談を開きます。

▶日時 11月21日(水)午後1時～4時30分

▶場所 銚田保健所

▶対象者 県内居住者で原因もわからず治療法も確立していない病気にかかっている方、その疑いのある方やそれらの家族

▶相談にあたる者 医師会・筑波大学の専門医及び保健婦等

▶相談申込先 住所、氏名、電話番号及び相談内容を銚田保健所(☎0291-3-2158)に電話等で申し込み、予約してください。

住民健診で健康チェック

「平成二年度住民定期健康診断」が、九月十八日から十月九日まで、町内二十四か所で実施されました。健康診断は、胸部レントゲンのほか、四十歳以上の方は「老人保健法による一般健康診断」、十八歳から三十九歳の女性の方は貧血検査もあわせて行われました。

今回は後日連絡がいきまですの
で、必ず受診してください。



まず、身長と体重を測定、
続いて検尿に…
(中央公民館で)

羽生ばやしを披ろう

～いばらきふるさとまつり～

県民の郷土文化に対する愛着と誇りを高めようと、『いばらきふるさとまつり』が10月13日～14日の2日間、旭村のいこいの村瀬沼で開かれました。

14日の「県民ふれあい祭典」には、玉造町無形文化財の羽生ばやしが保存会の皆さんにより披ろうされ、わが玉造町の郷土芸能をアピールしました。

短歌

駅ビルに白き靴買ふはなやぎ
も幾月ふりか小さき平穩
滝崎 富美

終となる病と知らず臥す姉が
入歯直さんと今日も言ひ出づ
並木富茂恵

ひとり待つ無人の駅の草原に
昼を間遠になくきりぎりす
笹目 久子

ひとときを抱きし幼婦りても
幽かな残り香胸に染みをり
奥田 尚子

転作のひまわりの花果てした
く大橋と筑波を絵はがきのご
と 鈴木 節子

未完にて義兄は逝きしも大橋
の弓なす灯りに在りし日惚ぶ
久米 妙子

虫一つ殺すをみても耐え難く
哀れみおもうこの日この頃
小沼 正蔵

忙しくも心のゆとり忘るなど
教えし人を思ひ出づる日
菅谷 富栄

肌に吹く風の涼しき朝明けの
遠き刈田に驚群るる見ゆ
小野ロトク

穂の熟るる田の面に飛沫打ち
し雲虹をまとひて湖に遠のく
高野 整儀

谷川岳より娘は昂ぶし声伝
う頂きの星ただに清しと
白井かね子

風に舞う百日紅の花の下母を
思いて庭の草引く
風間 巴江

第四二回 俳句教室

嫁ぎたる娘を遠くせり流れ星
飯島 伸子

周到の点検明日の稲刈機
藤本 峰

満月やしばしは縁に夢心地
飯島 那

棕鳥の群れ芝原の色変る
山野 草月

鐘の音を運ぶ風にも秋兆す
藤川 季子

麓より霧吹きあげて晴れにけ
り 八木 草苑

灌水を気にして旅の早かな
武田 淳子

稲架を組む強き堤や空晴るる
松本 霜石

故郷の寺を尋ねて落葉踏む
小谷 草洞

朝霧の光る畦道遠筑波
永野 一碩

第二〇六回 俚謡教室

月今宵一寸ばかりの供へ物
鈴木 要情

風絶えて虫の音広き野にみつ
る 大和田秋海棠

秋彼岸心ひとつになる法話
鈴木 和代

兼題「体育祭紅狩」
白い雲間に亡き友浮べ
酒と笑顔の秋祭り いなほ

祇園祭にやかかせぬものは
夜空焦がすよ大文字 幾代

強く育てと障害もつ子
母の慈愛の車いす 満喜

甘い言葉は殺しの文句
紅い酒注ぐ夜の女 夢情

酒の車座みな酔いつぶれ
祭囃子が冴えてくる 和代

爺も重たいみ腰をあげて
孫のさそいにのる祭 美代

祭りばやしに黄金の波に
乗って聞える里の秋 正花

松の緑に綺麗に映えて
風のまにまに散る紅葉 よしお

紅く燃えてもつつましやかな
萩のうねりに結ぶ露 訥也

母の背丈を十二で越して
胸も大人に育つ孫 有美

親にもらった大事な体
なぜに暴走捨て急ぐ 翠峰

畦の干草も実を地に返す
足が気遣う草紅葉 久子

孫と将棋にや勝つ様に仕向け
負ける苦労は爺の胸 まさお

やつと子育て解放されりや
すき間風吹く胸の中 藤娘

子守り唄から育てた孫が
可愛い手で打つ肩たたき

家族揃って体育祭に
つどう校庭秋日和 きみ

朝の出で湯に紅葉が一葉
浮いて鮮やか目が覚める 秋扇

祭り半天赤児に着せて
浮かれてるのは親ばかり 青声

可愛い孫ほど育てて愛し
爺が自慢の菊香る ふさ子

学は浅くも人情を愛で
心錦に育てたい 竹堂

今日はネクタイ外してパパは
可愛い坊やと紅葉狩りとくじ
すぐにまわしを引くつながら 草人

巨人生かした大相撲
二人三脚転ばぬ様に 草女

体いたわる老いの坂

「ロダン展」

近代美術館では「ロダン」展を開催します。ぜひお出かけください。

▶会期 平成2年11月3日(土)～11月9日(日)

▶開館時間 午前9時半～午後5時(入館は午後4時半まで)

▶休館日 月曜日

▶内容 この展覧会は、ロダン生誕150周年を記念し、フランスのロダン美術館の協力により開催するものです。

▶関連講演 「ロダンと日本」(講師 県近代美術館館長匠秀夫) 日時 11月23日(金)午後1時半～ 場所 県近代美術館講堂

▶お問い合わせ先 茨城県近代美術館(〒310 水戸市千波町東久保666-1 ☎0292-43-5111)

農地の転用移転等の申請は
毎月15日が締切です

農家の皆さんが田や畑を売買したり、宅地や山林に転用する場合は、農業委員会へ許可申請をしなければなりません。

これらの締切日は毎月15日(休日のときは繰り上がります)になっていますので、遅れないようご注意ください。

なお、申請には各種の添付書類が必要です。不備のないように申請して下さい。

茨城県最低賃金が
1日 4,013円
—平成2年10月13日より—

茨城労働基準局では、茨城県最低賃金を1日4,013円(現行3,827円、引上額186円)、時間給では、1

時間502円(現行479円、引上額23円)に改正し、本年10月13日より実施しています。

最低賃金制度は、国が賃金の最低限度を定め、それより低い賃金で労働者を雇ってはならないとする制度です。今回改正された最低賃金額は、県内の事業場で働く労働者、すなわち常用労働者はもちろん臨時雇い、パートタイマーなど雇用の形態・男女・年齢を問わず、すべての労働者に適用されます。詳しいことは、茨城労働基準局賃金課(☎0292-24-6215)または最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

鹿行の畜産まつり

鹿行地区乳牛共励会の主催により「鹿行畜産まつり」が鉾田町で開催されます。当日は、乳牛の品評会が開かれるほか、ミス牛乳も出演します。みなさんふるってご参加ください。

▶とき 11月7日(水)午前10時より(雨天のときは8日)

▶ところ 鉾田町総合運動公園駐車場

▶イベントの内容

○第17回鹿行地区乳牛共励会

○試食コーナー(牛乳、手作りヨーグルト、焼き肉、アイスクリーム、くんせい鶏肉、ばくだんあられ)

○子供コーナー(まゆ人形づくり、卵つかみどり、おしるこ、風船配布、ヨーヨーすくい)

○動物ふれあいコーナー(子牛、うさぎ、ヒヨコ、子豚)

○動物展示コーナー(山羊、天然記念物日本鶏)

○販売コーナー(牛乳、乳製品、肉類、有機質肥料、絹製品、花鉢)

ゆとり創造シンポジウム
鹿行大会

11月は「ゆとり創造月間」です。これにちなんで、地域における労働時間短縮に向け、コンセンサスを得るためにシンポジウムが開かれます。

▶日時 11月28日(水)午後1時30分～4時30分まで

▶会場 鹿島中央公民館大ホール

▶テーマ ゆとりと活力ある社会の実現をめざして

▶プログラム ○「ゆとり創造標語」発表・表彰○アトラクション(小林寺拳法・太極拳)○特別講演(演題～勝負の世界に学ぶ)講師 北出清五郎氏(元NHKアナウンサー)

▶申込締切 11月16日(金)

※参加申し込み書は玉造町役場総務課にあります。詳しくは、鹿島労働基準協会

(☎0299-83-8440)へ

お問い合わせください。

茨城県農林漁民美術展
の出品作品の募集

長塚節の小説「土」や農民・農村を素材にした小川芋銭の画などに代表される本県の豊かな農民芸術の伝統を生かし発展させるため農林漁民芸術祭が開催されます。

その催し物の一つとして、茨城県農林漁民美術展が12月7日から7日間にわたり開催されますので農林漁民のみなさんの作品の募集を行っています。

▶応募資格 県内に住んでいて農林漁業に従事されている方

▶応募規定 ①種目…日本画・洋画(版画を含む)、書、写真 ②作品の大きさ…日本画(10号以上50号以内、洋画(10号以上50号以内、版画は4号以上)、書(3種

「いばらきインポートフェア
イン土浦」

世界各国からの素敵な品を一堂に集めた、本県初的大型輸入品フェアが土浦市で開催されます。世界の国々の魅力あふれる衣・食・住・遊の興味深い品物を会場いっぱいに展示し即売されます。また、屋外では楽しいイベントも企画。ご家族おそろいでお出かけください。

▶開催日時 11月2日(金)～5日(月)までの4日間 午前10時～午後5時

▶会場 霞ヶ浦総合公園内 霞ヶ浦文化体育会館(土浦市大岩田町) ▶主な催し物 外国製品の展示即売、抽選によるプレゼント大会、特設ステージでの多彩なショー、デキシーランドジャズコンサート、その他

▶入場無料

▶お問い合わせ先 土浦市商工観光課(☎0298-21-3510)又は、茨城県商工労働部商業振興課(☎0292-21-8111)

犯罪捜査にご協力を
～麻生警察署から～

昨年から今年にかけて、幼児等を対象とした誘拐事件や来日外国人のからむ凶悪事件、暴力団による対立抗争事件及び一人暮らしの女性等を対象にした殺人事件等社会的反響の大きい犯罪が多発しています。

この様な犯罪を未然に防止したり、一日も早く解決するためには町民の皆さまの協力が不可欠です。

そこで、町民の皆さまに特に次の点についてご協力をお願いします。

▶犯罪について知っていることは

積極的に通報を!

犯罪は、あなたの身近かな所でも発生しているのです。あなたの周りで発生した事件、事故の犯人等について知っていることは積極的に警察に連絡してください。

▶聞き込み捜査にご協力を!

聞き込み捜査とは、事件が発生したとき皆さまのお宅等を捜査員が訪問して犯人や事件についての様々な情報を聞き歩く捜査活動のことです。

捜査員があなたのご家庭を訪問したときは、どんな小さな情報であっても結構ですから積極的にご協力をお願いいたします。

▶「事件かな。」と思ったら110番を!

警察は24時間体制で勤務しています。どんなに遅い時間であってもかまいませんから、被害にあったり、怪しい人を見かけたりしたときは迷わず110番してください。

▶指名手配の犯人逮捕にご協力を!

現在、全国で指名手配をされている犯人は約3500人に及んでいます。これらの犯人は、殺人、強盗等の凶悪犯や善良な人から現金などをだましとる詐欺などの知能犯を犯した者達で、逃亡中でも同じような犯罪を繰返しているのです。警察の指名手配のポスターなどによく似た人を見かけた場合には、秘密を守りますので迷わず警察に連絡してください。

▶連絡先 麻生警察署

☎0299-72-0110

— お わ び —

6月号7ページのなかで「加茂の町営ごみ捨て場」を「里のごみ捨て場」と誤り、加茂地区の皆さんにご迷惑をおかけしました。ここにあらためて深くおわびいたします。

コービーやお酒など、お気に入りのブランドやスポンにこぼし、染みをつくらせて台無しにしてしまった——このような経験は、多くの方がおもちでしょう。

染み抜きの基本の応
急手当ては、染みの部分
の下にタオルなどの厚手
の布地を当て、水で濡ら
した布カブラシで、染み
の周りをたたいて、汚れ
を下の布地に移します。
手早く水でたたき移せば
たいがい染みは落ちま
す。

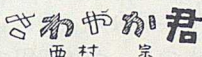
やつていけないのは、染みをゴシゴシとすること。繊維の中に逆につれが染み込むだけです。

お酒の染みは、付いたらすぐにハンカチにぬるま湯を染み込ませ、たたくようにしてふき取ります。取れにくいお酒の染みは、水・酢酸・アルコールの割合の染み抜き液を作ります。そして、この液で染みをつまみ洗うか、布に液を染み込ませてたいてふき取ります。

コーヒーや紅茶は染着力が強いので洋服などにこぼしたら、

裏に厚手の布地をあてがい、水で手早くたたいてふき取ること。あるいは、糖分の入っていない炭酸水を布にたつぷりと含ませ、同じ要領で下の布地にたたき移します。

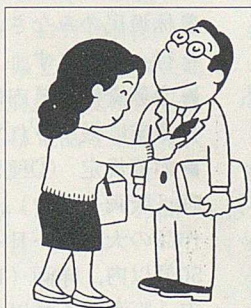
果染の染みは、ほうつておく
と茶色になって残ります。すぐ
に濡れタオルでつまめば
落ちますが、時間がたつ
てしまつたらホウ酸水が、
大きめのコップ一杯にア
ンモニア水を布に含ませ
汚れを下の布地にたたき
移し、後を水洗います
アメの染みは、大根お
ろしを使います。大根お
ろしをガーゼに包み、染
みの部分をたたくと、大
根に含まれるジアスター
ゼがアメを溶かし、染み
を取りやすくなります。後は水で
絞ったタオルでふき取れます。



二俵を寄贈

玉造中生徒会が

「玄米二俵を町の善意銀行へ寄贈したい」と、玉造中学校の生徒の代表三人が十月九日に役場の町民課を訪れました。寄贈された玄米は、生徒たちが春に田植えをして育てた稲を、さる九月二十八日に



赤い羽根共同募金運動
(10月1日～12月31日)
いま大切な

鎌で刈り取り脱穀したもの。
町の社会福祉協議会では、
生徒の皆さんのご芳志に感謝
するとともに、有意義に活用
したいとのことです。

誕生おめでとう
ございます



出產

8月

諸井	谷島	中山	中山	宿	上宿	中山	上宿	ところ
金	須貝	平間	荻沼	茂木	梶田	内田	平野	赤ちやん
谷	美咲	一樹	千紘	麻由美	翔平	英里加	愛美	
直樹	二女	長男	長女	長女	長男	長女	長女	続柄
二男	稔・美代子	健一郎・智恵子	泰弘・紀子	俊広・利枝	栄一・美智子	勝徳・真理子	浩・寿美子	両親
泉・澄枝								

ところ	氏名	年齢
竹の塙	菊地実	三五
緑ヶ丘	関口英子	一六
芹沢	小沼せい	八六

おんちみき
申上ります

死亡

8月

荒	柄	新	諸
宿	貝	田	井
堀	額	川	金
	賀	井	谷
幸 コト	翔 トビ	み	正 マサ
枯 カラ	也	ゆ	樹
長男	長男	長女	三男
正幸	雅秋	洋一	泉・澄
幸・真美	秋・明美	一・明美	・澄枝